

## 「交通安全婦人連絡協議会」が表彰



長年にわたり交通安全活動に尽力し顕著な功労があったとして、中津川市交通安全婦人連絡協議会（大築和子会長）が、「中部管区警察局長・中部交通安全協会協議会長連名表彰」を受賞されました。

生活安全課（☎内線164）

## 商店街で屋外広告物のルール啓発を実施



市では良好な広告景観の創出を図るため、毎年9月10日の「屋外広告の日」にちなんで、屋外広告物のルール啓発と是正指導を実施しています。

今年9月7日(火)に市職員のほか、岐阜県広告美術業協同組合恵那支部から一人、恵那農業高校からのインターンシッ



プ（学生の就業体験）二人で中津川駅前商店街で啓発活動を行いました。各事業所の皆さんもルール説明に熱心に耳をかたむけていただけました。またこれに先立ち9月1日(水)には、電柱に取り付けてある捨て看板などの違法広告物の撤去を行いました。今後適正な広告物の掲示を啓発していきますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

計画課（☎内線261）

## 耐震化促進ローラー作戦を実施



9月29日(水)に中津地区東18区内を対象として、地域の役員の方、岐阜県木造住宅耐震相談士、市職員が各戸を訪問し、木造住宅耐震化のPRと、家具の転倒防止についての啓発を行いました。

東海・東南海地震の発生が危惧される中、その対策としての耐震化の重要性をより一層認識していただき、耐震化への第一歩として、無料耐震診断の実施や地域ぐるみの地震対策に繋げるため実施したものです。

また、市では地域での出前講座の開催や相談会など、耐震化促進の啓発も行っていきます。



なお、無料耐震診断の申し込みは、建築住宅課または各総合事務所、コミュニティセンターで随時受け付けています。

建築住宅課（☎内線237）

## 本町の景観形成住民協定を認定



本町中山道沿道の皆さんが住民自らまちなみや良い慣習を守るためのルールを定めた「本町中山道地区歴史的まちなみを大切に、住みよく訪れたくなるまちづくり景観形成住民協定」が8月31日(火)に締結されました。市ではこの協定を良好な景観形成に寄与するものとして市長の認定を行うため、10月1日(金)市役所で認定書交付式を行いました。

交付式には、代表者の本町中山道景観協議会の原達朗会長ほか協議会の皆さんが出席され、原会長から「松本直司先生（名古屋工業大学）をはじめ、多くの皆様のご協力により、官・民・学が一体となり、協定を



「結ぶことができました。」とお礼の言葉がありました。

市長は協議会の活動をたたえ、「他の地域のまちづくりの模範になるように取り組みを続けてほしい。市としても積極的な支援を続けます。」としました。

計画課（☎内線261）

## 蛭川中学校で模擬投票



9月14日(火)、蛭川中学校で社会科学の授業「現代の民主政治と社会」の一環として、3年生42人を対象に選挙出前講座を開催しました。

当日は、「選挙の仕方」や「投票用紙の書き方」などの講義を行い、選挙についてより詳しく学んでもらいました。その後、実際の選挙で使用される投票箱や記載台などを使って模擬投票に挑戦してもらいました。

投票終了後には開票を行い、投票結果について意見を交わし、5年後には有権者になる中学生に選挙へ参加する大切さを知ってもらうことができました。

選挙管理委員会（☎内線423）